

世界遺産

高野参詣道 町石道 登山

ちよういしみち

とき

2025年5月25日(日)

参加費 1,000円

行程 (受付) 九度山町役場 ----- (スタート) 慈尊院・九度山町 -----

約20km・7時間
標高差700m

(ゴール) 矢立 ----- 壇上伽藍・高野山

※ かなり体力を要する健脚者向け
※ 途中、迂回路を通ることがあります

当日

受付 7:30 ~ 9:00

場所 九度山町役場

和歌山県伊都郡九度山町九度山1190

南海九度山駅から徒歩5分

※ 小雨決行・荒天中止

駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください

主催 世界遺産高野参詣道(町石道)登山実行委員会

後援 和歌山県 / 高野山真言宗総本山金剛峯寺

問合せ 和歌山県伊都振興局地域づくり部

TEL 0736-33-4900 / FAX 0736-33-4916

<https://logoform.jp/form/WEVN/830973>

申
込
は
こ
ち
ら

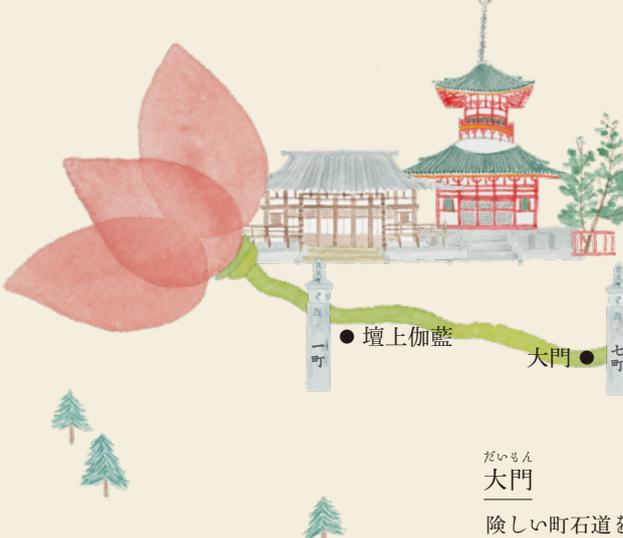


だんしょうからん
壇上伽藍

弘法大師空海が高野山を開創した際、最初に造営に取り組んだ場所であり、奥之院とともに高野山の二大聖地の一つです。

けさかけいし
袈裟掛石

弘法大師空海が袈裟を掛けたと言われています。この石の下をくぐれば長生きするとも言われています。



だいまん
大門

険しい町石道を登りきった者を讃えるかのような勇壮な姿です。

注意事項

13時から矢立～壇上伽藍(ゴール)まで無料のシャトルバスを運行します。「矢立」通過は最終14時までとさせていただきます。14時以降「矢立」を通過される場合はシャトルバスをご利用ください。

白蛇の岩と鳥居

鳥居の奥にある大きな岩(白蛇の岩)に白い大蛇が住み着いており、岩の上の木に巻き付いて参詣する人を待ち構えていたという伝説があります。この岩にお参りをして、白蛇の姿を見ると幸せになると言われています。

二ツ鳥居

弘法大師空海が建立したと伝えられています。近くには休憩所があり、天野の里が一望できます。

じそんいん
慈尊院

町石道のはじまりです。丹生官省符神社への階段の途中に一つ目の町石があります。ここから町石を辿りながら壇上伽藍(ゴール)を目指して登っていきます。また、慈尊院は、弘法大師空海の母君が晩年移り住み、弘法大師空海が自ら逢いに訪れたと言われています。

町石道 (ちやういしみち)

聖地高野山への表参道である町石道は、弘法大師空海が高野山を開創して以来、信仰の道とされてきました。その道しるべとして建てられたのが町石で、高さ三メートルを超す五輪塔形の石柱が、根本大塔を起点として慈尊院まで一八〇基、奥之院弘法大師御廟まで三十六基建てられています。(一町二約一〇九メートル)その八割以上が鎌倉時代に建立されたもので、今なお昔の面影を残しています。

